

J. S. Bach: Messe in h-Moll, BWV 232 (バッハ: 口短調ミサ曲)  
逐語訳および口語訳

*Missa - Kyrie* あわれみの賛歌

**1. Kyrie eleison**

p.5

[ 1 ]

Kýrie eléison. \*

キ

主よ あわれみたまえ

主よ、あわれみたまえ。

\* :ギリシア語音訳。直訳は「主よ、あなたがあわれみますように」。1.~3.は3回繰り返す表記が本来だが、ここでは省略した。

**2. Christe eleison (Sop.I & Sop.II soli)**

p.22

[ 10 ]

Chríste eléison.

キリストよ あわれみたまえ

キリストよ、あわれみたまえ。

**3. Kyrie eleison**

p.30

[ 1 ]

Kýrie eléison.

キ

主よ あわれみたまえ

主よ、あわれみたまえ。

*Missa - Gloria* 栄光の賛歌

**4. Gloria in excelsis**

p.36

[ 25 ]

p.37

Glória in excélsis Déo.

kシエ スイ

栄光(あれ) では 高いところ 神に

天のいと高きところには神に栄光あれ。

**5. Et in terra pax**

p.42

[ 1 ]

[ 6 ]

p.44 [ 12 ]

Et in térra pax homínibus bónae voluntátis.

オ

ネ

ティ

& では 地 平和(あれ) 人々に 善い 意思の

地には御心にかなう人に平和あれ。

## 6. Laudamus te (Sop.II solo)

p.55 [ 12 ] [ 18 ]  
Laudámus te, benedícimus te,  
私たちは誉める あなたを 私たちは祝福する あなたを

[ 20 ] [ 22 ]p.56  
adorámus te, glorificámus te.  
私たちは崇める あなたを 私たちは称える あなたを

われら主をほめ、主をたたえ、  
主を拝み、主をあがめる。

## 7. Gratias agimus tibi

p.61 [ 1 ] [ 5 ]  
Grátias ágimus tibi própter mágnam glóriam túam.  
ツィ ジ ティ ニャ  
感謝を 私たちは述べる あなたに の故に 大いなる 栄光 あなたの

主の大いなる栄光のゆえにわれらは感謝したてまつる。

## 8. Domine Deus (Sop.I & Ten. soli)

p.66 [ 17 (Ten.) ] p.67  
Dómine Déus, Rex coeléstis, Déus Páter omnípotens.  
主よ 神よ 王よ 天の 神よ 父よ 全能の

p.66 [ 17 (Sop.I) ] p.67  
Dómine Fíli unigénite Jésu Chríste altíssime. \*  
主よ 息子よ ひとり生まれた イエスよ キリストよ 最高の

p.72 [ 75 ] p.73 [ 80 ]  
Dómine Déus, Ágnus Déi, Fílius Pátris.  
主よ 神よ 子羊よ 神の 息子よ 父の

神なる主、天の王、全能の父なる神よ。  
主なる御ひとり子、いと高きイエス・キリストよ。  
神なる主、神の子羊、父の御子よ。

\* : altissime は典礼文になく、バツ八による挿入。この行以降 11.までが「子なるキリスト」についての呼びかけになる。

## 9. Qui tollis peccata mundi

p.75 [ 1 ] [ 5 ]  
Qui tóllis peccáta mún-di, miserére nobis.  
ぜ  
方よ 取り除く 罪を この世の 憐れみたまえ 私たちを

p.78 [ 27 ]

p.79 [ 32 ]

Qui tollis peccata mundi, suscipe deprecationem nostram.

方よ 取り除く 罪を この世の 受け入れたまえ 願いを 私たちの

世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。  
世の罪を除きたもう主よ、われらの願いを聞き入れたまえ。

### 10. Qui sedes ad dextram Patris (Alto solo)

p.82 [ 18 ]

p.83

[ 29 ]

Qui sedes ad dextram Patris, miserere nobis.

方よ 座っている に 右側 父の 憐れみたまえ 私たちを

父の右に座したもう主よ、われらをあわれみたまえ。

### 11. Quoniam tu solus sanctus (Bass. solo)

p.87 [ 13 ]

[ 18 ]

Quoniam tu solus sanctus, tu solus Dominus,

だから あなたは 唯一の 聖なる(方) あなたは 唯一の 主(なる方)

p.89 [ 53 ]

tu solus altissimus, Jesu Christe.

あなたは 唯一の 最も高い(方) イエスよ キリストよ

主のみ聖なり、主のみ王なり、  
主のみいと高し、イエス・キリストよ。

### 12. Cum Sanctu Spiritu

p.94 [ 1 ]

p.99 [ 36 ]

Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris, amen.

と共に 聖 霊 の中に 栄光 神の 父の アーメン

聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。アーメン。

*Symbolum Nicenum (Credo)* ニケーア信経 (信仰宣言)

### 1. Credo in unum Deum

p.114

[ 1 ]

Crédo in unum Deum.

私は信じる 唯一の 神を

われは信ず、唯一の神を。

## 2. Patrem omnipotentem

p.120 [ 1 ]

[ 1 ]

Crédo in únum Déum, Pátrem omnipoténtem,  
私は信じる 唯一の 神を 父を 全能の

[ 3 ]

factórem coéli et térrae,  
                    <sub>チェ</sub>                    <sub>レ</sub>  
創造主を 天の & 地の

[ 12 ]

p.121

visibílium ómnium et invisibílium.  
ズィ                    全ての                    ズィ  
見えるものの 全ての & 見えないものの

われは信ず、唯一の神、全能の父、  
天と地、見ゆるもの、見えざるもの、すべての造り主を。

## 3. Et in unum Dominum (Sop.I & Alto soli)

p.126(p.135)[ 9 ]

(p.136)

p.127

Et in únum Dóminum Jésum Chrístum, Fílium Déi unigénitum  
& (私は信じる) 唯一の 主を イエスを キリストを 息子を 神の ひとり生まれた

(p.138) [ 14(34) ]

(p.139)

et ex Pátre nátum ánte ómnia sécula.  
& から 父 生まれた の前に 全ての 時代

p.129(p.140) [ 34(48) ] p.130

Déum de Déo, lúmen de lúmine, Déum vérum de Déo véro,  
神を の中の 神 光を の中の 光 神を まことの の中の 神 まことの

[ 37(51) ]

(p.141)

génitum, non fáctum consubstantiálem Pátri,  
生まれた ないで 造られ 同質な 父と

[ 40(54) ]

per quem ómnia fácta sunt.  
によって その方 全てが 造られた

p.131(p.142) [ 48(64) ]

Qui própter nos hómnes et própter nóstram salútem  
方を のため 私たち 人類 & のため 私たちの 救い

**descéndit de coélis.**

降りた から 天

われは信ず、唯一の主、イエス・キリスト、神の御ひとり子を。  
 主はよろず世のさきに、父より生まれり。  
 神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神。  
 造られずして生まれ、父と一体なり、  
 すべては主によりて造られたり。  
 主はわれら人類のため、また、われらの救いのために天よりくだられた。

#### **4. Et incarnatus est**

p.144 [ 4 ]

[ 10 ] p.145

[ 13 ]

**Et incarnátus est de Spíritu sáncto ex María vírgine,**

& 受肉した によって 霊 聖なる から マリア おとめ

p.148

[ 41 ]

et **hómo fáctus est.**

オ  
 & 人間に なった

主は聖霊によりて、おとめマリアより御からだを受け、  
 人となりたまえり。

#### **5. Crucifixus**

p.149 [ 5 ]

p.150 [ 15 ]

[ 23 ]

**Crucifíxus étiam pro nóbis sub Póntio Piláto,**

チ ギズ ツイ ツイ  
 十字架に掛けられ 更に のために 私たち の下で ポンテオ ピラト

p.151

[ 29 ]

**pássus et sepúltus est.**

苦しみ & 葬られた

主はポンテオ・ピラトのもとにて、われらのために十字架につけられ、  
 苦しみを受け、葬られたまえり。

#### **6. Et resurrexit**

p.153 [ 1 ]

p.155 [ 17 ]

[ 32 ]

p.158

**Et resurréxit tértia díe secúndum scriptúras;**

ズ ギズイ ツイ  
 & 復活した 第3 日目に したがって 聖書に

p.159 [ 50 ] [ 52 ]  
et ascéndit in coélum, sédet ad dexteram Déi Pátris,  
シエ チェ  
& 昇った へ 天 座っている に 右側 神の 父の

p.162 (Bass.) [ 74 ] p.163 [ 74 ] p.164  
et íterum ventúrus est cum glória judicáre vivos et mórtuos,  
ユ  
& 再び 来るであろう と共に 栄光 裁くために 生きた者を & 死者を

(Tutti) [ 86 ]

cújus régni non érit fínis.  
ユ ニ  
その方の 王国は ない であろう 終り

主は聖書にありしごとく、三日目によみがえり、  
天にのぼりて、父なる神の右に座したもう。  
主は栄光のうちに再び来たり、生ける人と死せる人とを裁きたもう、  
主の国は終わることなし。

## 7. Et in Spiritum sanctum Dominum (Basso solo)

p.169 [ 13 ]  
Et in Spíritum sánctum Dóminum et vivificántem,  
& (私は信じる) 霊を 聖なる 主を & 生命を与える者を

p.170 [ 36 ]  
qui ex Pátre Filióque procedit;  
方を から 父 と息子 出現する

p.171 [ 61 ] p.172  
qui cum Pátre et Filio símul adorátur et conglorificátur;  
方とと共に 父 & 息子 同じく 崇められる & ともに称えられる

[ 79 ]  
qui locútus est per Prophétas.  
方を 語る を通じて 預言者

p.173 [ 93 ]  
Et únám sánctam cathólicam et apostólicam ecclésiám.  
& (私は信じる) 唯一の 聖なる 公同の & 使徒継承の 教会を

われは信ず、主なる聖霊、生命の与え主を。  
聖霊は父と子よりいで、  
父と子とともに拝みあがめられ、  
また預言者によりて語りたまえり。  
われは一、聖、公、使徒継承の教会を信ず。

## 8. Confiteor

p.176 [ 1 ]

p.177[ 16 ]

Confíteor ún timer baptísma in remissiónem peccatórum.

私は告白する 唯一の 洗テイ礼を のための ゆスるし 罪の

われは罪のゆるしのためなる唯一の洗礼を認める。

## 9. Et expecto

p.186 (p.188) [ 123(1) ]

(p.189) p.187

Et expécto resurrecciónem mortuórum

& 私は待ち望む 復ズ活を 死者たちの

p.194

[ 61 ]

p.195[ 71 ]

et vítam ventúri séculi, ámen.

& 生命を 来たるべき 世の アーメン

われは死者のよみがえりと、  
来世の生命とを待ち望む。 アーメン。

*Sanctus* 感謝の賛歌

p.199 [ 1 ]

p.200

Sánctus, sánctus, sánctus Dóminus Déus Sábaoth.

聖なるかな 聖なるかな 聖なるかな 主は 神は 万軍の

p.207

[ 48 ]

Pléni sunt coéli et terra glória éjus. \*

満ちて いる 天は & 地は 栄光で 彼の

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。  
主の栄光は天地に満つ。

\* 典礼文では gloria tua = あなたの栄光。

